

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ作成日: 令和 4 年 1 月 20 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	資格取得者が少なく、研修等を受講する機会も少なくなっている為、全体のスキルアップに目を向けて取り組んでいく。	資格取得に向けた支援制度を整え、(勤務の調整や費用の補助等)、資格手当を厚くして、職員の意欲を高め、向上心を持って働けるよう取り組んでいく。また、定期的に人事考課を行い、一人ひとりの頑張りを適正に評価し、やる気に繋げていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を行っているが、大水で避難が必要になった時や人手の少ない夜間帯等で、地域住民の協力が得られるよう地域との関係を築いていく。	現在はコロナ禍で、避難訓練への参加等も難しいが、コロナ収束後にはホームの避難訓練に参加してもらえるように声掛けを行い、地域の防災活動にも参加する等して、相互に協力し合える関係を構築していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。